

■……2014年＝平成26年、さあ、どんな年になるやら。景況感つまり景気の良し悪しは、日銀によれば業況判断指数（企業製造業）はこれまで4期連続で改善する見通しとか、民間6社の国内総生産（GDP）成長率の予測は、物価変動を除く実質の平均で1・1%。しかし4月にやって来る消費税増税の影響で成長が大きく減速すると見込んでいます。まあ、あくまで予測、「八掛見」（はつけみ＝占い師）みたいな連中の言うこと、気にせず仕事に邁進するにとです。

■……ただ昨年10月の国際収支速報は、原油などエネルギー資源を中心に輸入が大幅に膨らんだため赤字に。輸出は自動車伸びて全体で前年比17%余も増えました。福島原発の事故以来「原発ノー」の気運が全国に広がり「反原発分子」の増えること。威張るのもデモをやるのも良し、としてせいぜい節電に心にかけてくださいよ、とくにこの人たちは。

■……一方、世界経済の成長率予測は実質成長率3%強で、「14年にかけて次第に底堅さが増す」（内閣府）

との見方。70億人を超す地球上の「人間様」がせめて餓死しないことを祈るのみです。米国では「個人消費が雇用・所得の改善で上向き、欧州は物価上昇率が低下、輸出増で持ち直しそう」とか。中国は「今後10年間の成長率は6%台半ば程度に低下する可能性あり」で経済の減速が先行きの懸念材料。島の領有権を一方的に主張したり、空をわが物顔にするヒマはないんじゃないの、習近平さん。

■……あの恐怖そのもののアパルトヘイト（人種隔離）を生かして闘争し続けた南アフリカのネルソン・マンデラ元大統領（95）が昨年12月5日、肺炎感染症を患って死去されました。世界中が悲しみに暮れました。28年間の長きにわたって小島の刑務所生活。この人ほど偉大で英雄視される人は今後そうは現れないでしょう。ただ静かに冥福をお祈りするのみ。

■……今春の若者（大学生）たちの就職活動が心配ですね。就職率が上がれば、という願いと、入社後の生き方がどうなるか。09年以降、パワハラを含めた仕事のストレスが原因のうつ病にかかる社員が増えてい

るそうです。厚労省の言うパワハラとは「同じ職場の人に精神的、肉体的苦痛、具体的には暴行、脅迫、暴言、隔離、無視などの行為」をするそう。こんな上司のツラが見たいものです。ある生命保険の上司が女性社員に吐きたいやがらせのせりふ集「あほちゃうか、組織をつぶすんか、役職をおろろ」とひどいもの。

■……子どもたちも大変です。全国の国公私立小中高校でのいじめは過去最多（2012年度）とか。約19万8000余件で、前年約7万件的の2・8倍。先生たち学校が把握してたのはたった60%弱。安心、平和のニッポン、もつとチビちゃんたちに配慮を願いたいもので、先生たち。

■……日本の寄付の額1兆円也。イギリス2兆5000億円、アメリカ25兆円。貧者の一灯。心が暖まります。年末にある地方の町役場に600万円の現金をぶら下げた男性が現われ、「これで子どもたちにマンガでもいいから本を買ってやって」。3つの小学校に配られたマンガや本類にちびっ子たちは歓声を上げて飛びつき、もう夢中。こんな寄付行為、世の中をパーと明るくしてくれます。

月刊公論 MONTHLY
KORON

2月号 第47巻2号

平成26年2月1日発行 毎月15日発売
定価890円(本体848円) 送料84円

発行人
発行所

大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦

株式会社財界通信社

〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル

TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616

印刷所
取次店

株式会社廣済堂

トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購読をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。

●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。